

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成29年11月17日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

- 司会 定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。
- 大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づきまして、補足説明を申し上げます。
本日の御説明は1件でございます。2ページ目、11月24日、金曜日、(5)の審査会合でございます。こちらは特定重大事故等対象施設に係る審査でございますため、非公開にて開催をさせていただきます。
議題は関西電力株式会社高浜発電所1号炉及び2号炉の特重施設に係る審査を予定しております。内容としては敷地の地質構造及び地盤斜面の安定性につきまして、コメント回答を予定しているところでございます。
私からは以上でございます。

<質疑応答>

- 司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから御質問の方をお願いいたします。
それでは、御質問のある方は手を挙げてください。シゲタさん。
- 記者 NHK、シゲタです。
2点お伺いしたいのですけれども、まず、来週の火曜日もしくは木曜日にプラントの審査は入る予定があるのかどうかをお伺いしてもよろしいでしょうか。
- 大熊総務課長 現時点では予定は入ってございませんけれども、可能性は現時点ではないと言えませんので、情報が入りましたらお知らせをさせていただきたいと思っております。
- 記者 分かりました。
あともう一点は、来週水曜日の臨時会議の件ですけれども、北陸電力に何か確認することや話し合うテーマなどがありましたら教えていただけますでしょうか。
- 大熊総務課長 来週水曜日の臨時会議の御質問でございますね。これは御案内のとおり、電力会社の経営層、CEOとの意見交換ということで順次やっているものでございまして、安全性向上のための同社の取り組み全般について意見交換ということをご予定しているところでございます。それ以上具体的な予定として決まっているものはございません。

○司会 ほかにございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—